

授業科目	*助産診断・ケア学VI(健康教育演習)				実務家教員担当科目	○					
単位	2.	履修	必修	開講年次	1	開講時期	通年				
担当教員	古賀 玉緒										
授業概要	<p>教員は総合病院・クリニック・助産院などの施設における助産師経験および臨地実習の指導経験をいかして講義を行う。</p> <p>本科目では、周産期やその他のライフステージにある対象への健康教育の意義・技法を学習する。既習の科目で学んだ知識や技術を活用し事例をもとに企画書や指導案、媒体を作成し実施する。その中で、健康教育に必要な知識や技術を修得する。</p> <p>また、課題に取り組むことで、各ライフステージの対象に必要な指導の視点を学習する。</p>										
授業形態	講義・演習		授業方法	ディスカッション・グループワーク・個人ワーク							
学生が達成すべき行動目標											
標準的レベル	<ol style="list-style-type: none"> 1. 健康教育の理論や意義、技法について理解できる。 2. 周産期および各ライフステージの対象に対する健康教育の企画・指導案を根拠をふまえて作成できる。 3. 思春期の対象者や妊娠期・産褥期の対象への健康教育（保健指導）の企画・運営を意欲をもって主体的に取り組むことができる。 4. 受胎調節実地指導員として必要な基本的な知識や保健指導の方法を根拠をふまえて説明できる。 5. 乳幼児を持つ母親の健康教育の課題解決について意欲的取り組むことができる。 6. 倫理的配慮をふまえた健康教育を安全・安楽に実施できる。 										
理想的レベル	<p>標準的レベルに達したうえで、既習の学習を活用し、具体的で実用可能な指導案、企画書が作成できる。</p> <p>また、健康教育の演習では、対象やコミュニケーションを図り、対象者の状況をふまえ倫理的配慮をしながら展開できる。</p>										
評価方法・評価割合											
評価方法		評価割合（数値）			備考						
試験											
小テスト		20%									
レポート		15%									
発表（口頭、プレゼンテーション）		20%									
レポート外の提出物		20%									
その他		25%									
カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング											
DP1	○	DP2	○	DP3	○	DP4	○	DP5	○	ナンバリング	MI21206J
学習課題（予習・復習）										1回の学習目安 （時間）	

テーマ・対象の特徴をふまえた企画書・指導案・教材について不明な点について自己学習を行い講義に臨む。	1
授業計画	
第1回	<p>テーマ：健康教育計画の概要と目的（古賀 玉緒）</p> <p>マタニティサイクルにおける健康教育について解説する。</p>
第2回	<p>テーマ：企画書・指導案の作成方法（古賀 玉緒）</p> <p>企画書とはなにか、また、作成方法について解説する。</p> <p>企画した内容にもとづいた保健指導案の作成方法、実施および評価（評価表）について説明する。</p>
第3回	<p>テーマ：妊娠期の保健指導（前田幸 山田恵 新郷朋香）</p> <p>保健指導案作成(1)</p> <p>各指導項目の指導内容や方法を概説する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊娠経過と妊娠中の過ごし方・マイナートラブル ・妊娠中の異常予防と早期発見 ・妊娠期の栄養・運動・休息 ・分娩の準備について <p>各指導項目の指導内容や方法を概説する。</p>
第4回	<p>テーマ：妊娠期の保健指導（前田幸 山田恵 新郷朋香）</p> <p>保健指導案作成(2)</p> <p>企画書を作成する。</p>
第5回	<p>テーマ：妊娠期の保健指導（前田幸 山田恵 新郷朋香）</p> <p>保健指導案作成(3)</p> <p>指導案を作成する。</p>
第6回	<p>テーマ：妊娠期の保健指導（前田幸 山田恵 新郷朋香）</p> <p>保健指導案作成(4)</p> <p>担当教員の助言を活かし、指導案の修正を行う。</p>
第7回	<p>テーマ：妊娠期の保健指導（前田幸 山田恵 新郷朋香）</p> <p>保健指導案作成(5)</p> <p>担当教員の助言を活かし、指導案の修正を行う。</p>
第8回	<p>テーマ：妊娠期の保健指導（前田幸 山田恵 新郷朋香）</p> <p>保健指導案作成(6)</p> <p>担当教員の助言を活かし、指導案の修正を行う。</p>
第9回	<p>テーマ：妊娠期の保健指導（前田幸 山田恵 新郷朋香、古賀玉緒）</p> <p>保健指導プレゼンテーション(1)</p> <p>各テーマにおける指導案についてプレゼンテーション後ディスカッションを行う。</p>
第10回	<p>テーマ：妊娠期の保健指導（前田幸 山田恵 新郷朋香）</p> <p>保健指導プレゼンテーション(2)</p> <p>各テーマにおける指導案についてプレゼンテーション後ディスカッションを行う。</p>

<p>第 11 回</p>	<p>テーマ：産褥期の保健指導（古賀玉緒） 保健指導案作成(1) 各指導項目の指導内容や方法を概説する。 産褥期の保健指導について解説する。 個人ワークにて指導案を作成する。 退院に向けた指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全身および子宮復古の経過と正常からの逸脱の予防および早期対応 ・進行性変化とセルフケア、正常からの逸脱の予防および早期対応 ・メンタルヘルスケアとセルフケア ・社会資源・活用方法（出生届・健康保険・乳幼児医療の申請方法など） ・受胎調節（避妊法） <ul style="list-style-type: none"> ・児の身体的特徴（生理的体重減少・生理的黄疸など）、保育環境、正常からの逸脱の予防および早期対応 ・児の清潔（沐浴指導）
<p>第 12 回</p>	<p>テーマ産褥期の保健指導（古賀玉緒 山田恵 新郷朋香） 保健指導案作成(2) 指導案・教材を作成する。 担当教員の助言を受け指導案を修正する。</p>
<p>第 13 回</p>	<p>テーマ産褥期の保健指導（古賀玉緒 山田恵 新郷朋香） 保健指導案作成(3) 指導案・教材を作成する。</p>
<p>第 14 回</p>	<p>テーマ：産褥期の保健指導（古賀玉緒 山田恵 新郷朋香） 保健指導案作成(4) 指導案・教材を作成する。</p>
<p>第 15 回</p>	<p>テーマ：産褥期の保健指導（古賀玉緒 山田恵 新郷朋香） 保健指導案作成(5) 指導案・教材の作成および指導の練習を行う。</p>
<p>第 16 回</p>	<p>テーマ：産褥期の保健指導（古賀玉緒 山田恵 新郷朋香） 保健指導案作成(6) 指導案・教材の作成および指導の練習を行う。 担当教員の助言を受け指導案を修正する。</p>
<p>第 17 回</p>	<p>テーマ：産褥期の保健指導（古賀玉緒 山田恵 新郷朋香） 保健指導案作成(7) 指導案・教材の作成および指導の練習を行う。 担当教員の助言を受け、指導案を修正する。</p>

第18回	<p>テーマ：産褥期の保健指導（古賀玉緒 山田恵 新郷朋香）</p> <p>退院後の母児の生活に関する指導を実施する。(1)</p> <p>各自が作成した指導案にもとづいて保健指導を実施する。(技術チェック)</p>
第19回	<p>テーマ：産褥期の保健指導（古賀玉緒 前田幸 山田恵 新郷朋香）</p> <p>退院後の母児の生活に関する指導を実施する。(2)</p> <p>各自が作成した指導案にもとづいて保健指導を実施する。(技術チェック)</p>
第20回	<p>テーマ：乳幼児をもつ母親への継続支援（古賀玉緒）</p> <p>保健指導案作成(1)</p> <p>乳幼児健診時のケア計画を作成する。</p>
第21回	<p>テーマ：乳幼児をもつ母親への継続支援（古賀玉緒）</p> <p>保健指導発表(2)</p> <p>乳幼児健診ケア計画を発表・指導のポイントを共有する。</p>
第22回	<p>テーマ：思春期の健康支援（外部講師）</p> <p>集団指導の方法を学ぶ(1)</p> <p>DV・デートDV 予防教室における健康教育の実際を解説する。</p> <p>-DV およびデートDV の現状について-</p>
第23回	<p>テーマ：思春期の健康支援（外部講師）</p> <p>集団指導の方法を学ぶ。(2)</p> <p>DV・デートDV 予防教室における健康教育の実際を解説する。</p> <p>-DV およびデートDV 予防活動の方法に関するポイントについて-</p>
第24回	<p>テーマ：思春期の健康支援（山田恵）</p> <p>思春期の健康教育の概要について解説する。</p> <p>健康教育の実施についてオリエンテーションを行う。</p> <p>思春期教育の実施に向けて全体またはグループにてディスカッションを行いながら企画書を作成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身体および心の変化 ・人工妊娠中絶 ・避妊法 ・セルフケア等
第25回	<p>テーマ：思春期の健康支援（山田恵 古賀玉緒）</p> <p>保健指導企画書作成(1)</p>

	担当教員の助言を受け全体またはグループにてディスカッションを行いながら思春期教育企画書を作成する。
第26回	テーマ：思春期の健康支援（山田恵 古賀玉緒） 保健指導企画書作成(2) 担当教員の助言を受け全体またはグループにてディスカッションを行いながら思春期教育企画書を作成する。
第27回	テーマ：思春期の健康支援（山田恵 古賀玉緒） 教材・資料作成(3) 担当教員の助言を受け全体またはグループにてディスカッションを行いながら思春期教育にて活用する教材・資料を作成する。
第28回	テーマ：思春期の健康支援（山田恵 古賀玉緒） 教材・資料作成(4) 担当教員の助言を受け全体またはグループにてディスカッションを行いながら思春期教育にて活用する教材・資料を作成する。
第29回	テーマ：思春期の健康支援（古賀玉緒 山田恵） 思春期健康教育の実際(5) 思春期健康教育を実施する。
第30回	テーマ：受胎調節の諸問題（古賀玉緒） 受胎調節に関する基本的知識や保健指導の方法に関する理解を確認する。(筆記試験)
テキスト	助産学講座3 基礎助産学[3] 母子の健康科学 我部山キヨ子他編 医学書院 助産学講座5 助産診断・技術学1 我部山キヨ子他編 医学書院
参考図書・教材/データベース・雑誌等の紹介	必要に応じて参考図書の提示や資料を配布します。
課題に対するフィードバックの方法	小テストは採点後に解説し、レポート等の提出物については適宜フードバックやコメントを提示して返却します。
学生へのメッセージ	個人ワーク、グループワークを活かし、学習を深めましょう。

セー ジ・コ メント	演習では、身だしなみを整えたうえで臨んで下さい。また、演習の準備・後片付けも自主的に行ってください。 感染予防ガイドラインを遵守し感染予防に努めましょう。
------------------	--